

Case 2-2017: An 18-Year-Old Woman with ***** ***** *****

N Engl J Med 2017;376:268-78.

～時系列に沿って整理～

- 11 週間前 第一子を出産、在胎 32 週
- 6 週間前 New England 都市部の、夫の実家（恐らく）に引っ越し
- 7 日前 気管支炎の症状を自覚
- 3 日前 近医で気管支炎の診断、アジスロマイシン処方
- 当日、朝 失神して転倒、某病院へ救急搬送、輸血等の処置を行う
- 5 時間後 Massachusetts 総合病院へ転院搬送

～Problem List～

#1～6 は相当な異常（所謂、パニック値と言えそう）。#7 以降は時系列に沿った。

#1 腹部の激痛 本人は、人生最大の痛み、あるいは想像し得る最大の痛み（10 段階評価で Max の 10）と表現。3 ヶ月前にお産を経験したばかりの人が、である。右上腹部に圧痛があるようだが、果たしてどうやって評価したのかは謎。

#2 高度黄疸 自覚あり。総 Bil 26.3 mg/dL、D-Bil 21.9 mg/dL と、直接優位。だが、単純に差し引きして間接 Bil 4.4 mg/dL も相当な高値。

#3 高度貧血

前医で Hb 6.4 g/dL であり、赤血球輸血を行った。転院時 7.9 g/dL。MCV 105.9 fL で大球性。

#4 赤血球減少 RBC 172（輸血前）→221（輸血後）万/ μ L。Hct も 23.4%と極低値。

#5 凝固能異常 PT 24.5 秒（正常 11.5-14.5）、PT-INR 2.1（正常 0.9-1.1）、APTT 43.4 秒（正常 22.0-35.0）。特に、PT の異常が尋常でなく、抗凝固療法レベル。ここ数日、出血しやすさの自覚もある。

#6 低 Alb 血症 Alb 2.2 g/dL、両下腿に pitting edema。

#7 出産歴 芳紀まさに 18 歳にして、何と娘を出産している。お産から 11 週間後。

#8 気管支炎、アジスロマイシン内服中 発症 7 日前、服薬は 3 日前から。

#9 めまい、失神 「めまい」は、原文では“light-headed”。時系列を考慮し、失神と併記した。

#9-1 顎裂傷#10 紅茶様の尿

#11 腹部超音波検査異常 肝実質に高輝度領域。胆嚢は拡張し、壁肥厚、周囲の液体貯留、胆泥を認める。この超音波所見、何か身体診察してみたくありませんか？

#12 肝酵素、胆道系酵素異常 ALT 24 U/L（正常 7-33）、AST 152 U/L（正常 9-32）、ALP 14 U/L（正常 15-350）、 γ -GTP 116 U/L（正常 5-36）、LDH 344 U/L（正常 110-210）。

——以上を参考に、鑑別診断を挙げてください。